

# PRESS RELEASE

2018年5月17日

## 長谷工コーポレーション「企業版ふるさと納税」制度を活用し、 明日香村「飛鳥駅周辺の魅力強化プロジェクト」に寄附

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：辻 範明）は、「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）」の制度を活用し、明日香村（村長：森川 裕一）が内閣府より認定を受けた地域再生計画「飛鳥駅周辺の魅力強化プロジェクト」

- ① 農業振興施設内機器整備等事業…省力化野菜の生産強化・商品化による稼げる農業のモデル化を目指し、明日香村が整備する農業振興施設に必要な農機具等を設置する。
- ② 牽牛子塚(けんごしづか)古墳等整備事業…飛鳥駅周辺地区における新たな観光スポットの創出を目指し、牽牛子塚古墳等を保護しながら、その場で遺跡を体感・体験できるよう復元する。

に寄付を行いました。

長谷工コーポレーションは、2015年より明日香村の村内産野菜を長谷工グループが管理するマンションで販売する等の協力を続けてきました。又、昨年9月には、明日香村および一般財団法人明日香村地域振興公社（代表理事：上田 行洋）と、それぞれが有する資源や特徴を活用し、**古都飛鳥の歴史保全活動並びに明日香村の産業及び地域活性を図るためのプロジェクト**（「明日香村を堪能する」「明日香村を経験する」「明日香村に居住する」）に連携して取り組み、相互に協力することを目的とした「官民連携に関する包括協定」を締結いたしております。

今後も、「都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する」という企業理念を掲げる長谷工グループは、人口の確保、農業・観光業の活性化に取り組んでおられる明日香村の地域振興と活性化に寄与するCSR活動を推進していくとともに、グループ各社の顧客満足度アップに資する施策を明日香村と連携し進めてまいります。

